



取扱説明書 (保証書付き)

Lucia III

ルシアスリー 型番：LUCIII12J LUCIII12WJ



このたびは、ディンプレックス電気暖炉をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解ください。お読みになった後はいつでも参照できるように、大切に保管してください。取扱説明書の最終ページには、保証書が付属しております。

もくじ

・ 安全上のご注意	1
・ ご使用前に、各部の名称	4
・ 同梱物、設置の方法	5
・ 運転のしかた	6
・ お手入れのしかた	8
・ 保管のしかた	8
・ 故障診断	9
・ アフターサービス、仕様	10

製品の特長

- ルシアスリーは、ディンプルレックスが誇る炎効果方式「Optiflame（オプティフレーム）」を採用した電気暖炉です。複雑に構成された反射鏡から成る光学部にLED照明を照射し、成形された光を内部スクリーンに投影。本物と見まがうようなリアルな揺らぎを持つ疑似炎を再現します。
- 本体底部にファンヒーター（最大消費電力 1,190 [W]）を内蔵。
- 薪の燃焼音を再現するスピーカーを搭載。視覚だけでなく聴覚からも、暖炉の雰囲気をお楽しみいただけます。
- 本体を離れたところから操作できるリモコンが付属しています。

【安全上のご注意】

- 以降に、この製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害の発生を未然に防止するために重要となる注意事項が記載されています。注意事項をよくお読みになり、内容を必ずお守りください。
- 注意事項は、誤った製品の取扱いで生じることが想定される危害や損害の大きさと切迫の度合いにより、「警告」と「注意」に区分されています。図記号と併せて内容をご確認ください。

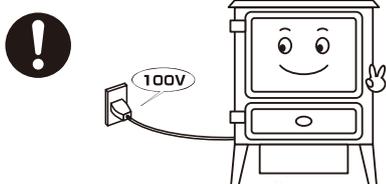
 警告	取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 図記号の例

 <p>この記号は、注意（警告を含む）を促す内容を示しています（右の例は「高温注意」）。</p>	 <p>この記号は、してはならない内容を示しています（右の例は「分解禁止」）。</p>	 <p>この記号は、しなければならない（強制）内容を示しています（右の例は「電源プラグをコンセントから抜く」）。</p>
 <p>高温注意</p>	 <p>分解禁止</p>	 <p>電源プラグをコンセントから抜く</p>

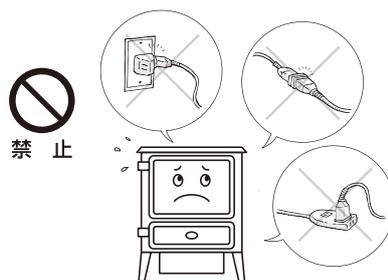
警告

- 電源プラグは、すぐに手が届く場所にある交流 100V の壁コンセントに直接差し込んでください。200V 電源は使用できません。



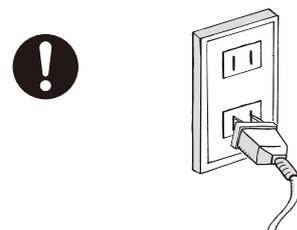
外付けのタイマーやセンサーなどと連動させた電源供給は、行わないでください。意図しない暖房運転が行われる危険性があります。

- 延長コードやテーブルタップは、絶対に使用しないでください。



コードやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。差し込みのゆるいコンセントは、使用しないでください。

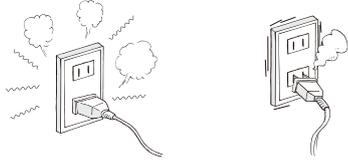


コンセントやプラグの過熱による発火の原因になります。

- 電源プラグやコードが破損した場合は、直ちに製品の使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。
- 以下のような場合も同様に、製品の仕様を中止して、お客様相談窓口にて点検・修理をお申し付けください。



電源プラグやコードが、極端に熱い。電源プラグやコードを動かすと、電源が入ったり切れたりする。



製品に異常が発生したままの状態で使用を続けると、発火や感電の恐れがあります。

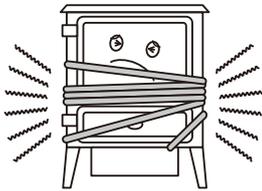
- オフシーズンなどで製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源プラグやコンセントにホコリの付着などの汚れがある場合は、除去してください。これは、トラッキング現象の防止に効果的です。



トラッキング現象とは？

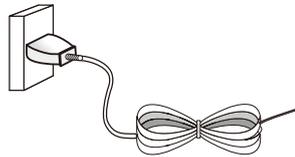
電源プラグやコンセントの周辺に付着したホコリなどが湿気を帯びると、プラグの電極間に異常な電流が流れやすくなります。この状態が長期間続くと、電源プラグやコンセントの表面が炭化し、発火に至る場合があります。トラッキング現象の防止には、電源プラグやコンセント周辺の清掃が効果的です。

- 電源コードを本体に巻付けたり掛けたりしないでください。



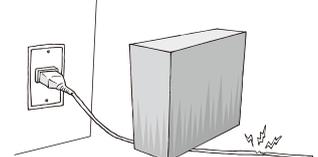
熱でコードが傷み、感電や発火の原因になります。

- 電源コードを束ねたり巻き付けたりしたままで使用しないでください。



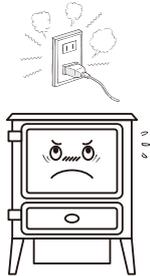
コードの放熱が不完全になり、過熱や発火の原因になります。

- コードに重い物を載せたり、傷付けたりしないでください。



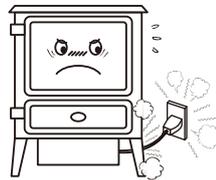
発火の原因になります。

- ヒーターを、コンセントのすぐ下に設置しないでください。



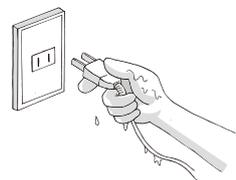
温められた熱気が電源コードを痛め、火災の原因となります。

- ヒーターを、コンセントのすぐそばで使用しないでください。



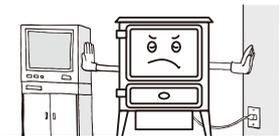
ヒーターの熱が電源コードを痛め、火災の原因となります。

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作を行わないでください。



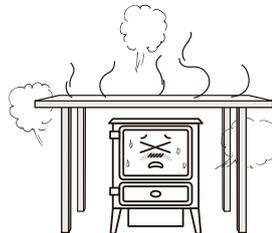
感電の恐れがあります。

- 本体の上、前後、左右に十分な空間を設けて設置してください。特にカーテン、毛足の長いカーペット、壁、家具、家電製品などにはご注意ください。



火災、変形、変色、故障などの原因になります。

- 押し入れや机の下など、極端に狭い場所で使用しないでください。



故障や熱変形などの原因になります。

- カーテンや衣類などの可燃物の近くで使用したり、本体に可燃物を掛けたりしないでください。



ヒーター本体や吹出す温風により可燃物が過熱状態となり、火災につながる恐れがあります。

※本体前面には、「覆い掛け禁止」を表す警告記号が表示されています。

- この機器は、安全な操作方法と危険性に対する理解をお持ちの方による指導や指示がある場合に限り、補助を必要とする方やお子様にも操作いただくことができます。

- 小さいお子様がこの機器で遊ばないようにご注意ください。

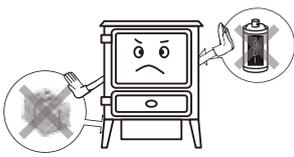
- 過度の飲酒などで正常な判断が困難な方や、操作に不慣れな方は、本機の操作を行わないでください。必ず操作方法や危険性への理解をお持ちの方が操作してください。



■スプレー缶などの缶、薬品や油、紙類などの燃え易いもの、火のついたろうそくなどを、本体の上や近くに置かないでください。



禁止

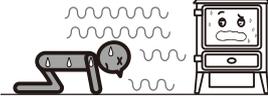


爆発や火災の原因になります。

■就寝するなど、長時間に渡りヒーターの直前で温風が当たり続ける事のないようにしてください。



禁止

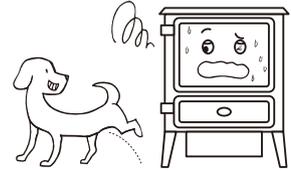


熱中症や低温やけどの恐れがあります。特に幼児や泥酔された方にはご注意ください。

■ペット用の暖房として使用しないでください。



禁止



歯や爪で電源コードを傷付けたり、排せつ物が絶縁劣化を引き起こして、発火の原因になります。

■本体や電源コードに水やお茶などの液体をこぼしたり、本体を液体に浸したりしないでください。

■お風呂やシャワーなど水がかかる恐れのある場所や、湿度の高い場所に置かないでください。

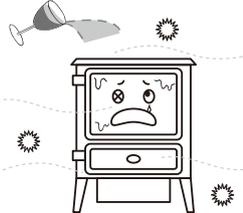
■本体の上に花瓶などの液体の入ったものを置かないでください。



風呂、シャワー室での使用禁止



水ぬれ禁止



内部部品への水滴の付着や結露が絶縁の劣化をもたらし、火災・感電・故障の原因となります。

■お客様による製品の分解や修理は、お止めください。



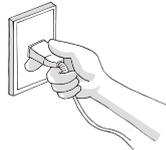
分解禁止



発火や感電の恐れがあります。電源コードが破損した場合は、お客様相談窓口にご連絡の上、点検・修理をお申し付けください。

⚠️ 注意

■電源コードをコンセントから抜く場合は、必ずプラグ部分を持って抜いてください。



コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷み、発火の原因となります。

■外装の隙間に異物を差し込んだり、物を落としたりしないでください。



禁止



感電や故障の原因となります。

■ヒーターの温風吹出口は高温になります。使用中は手を触れないでください。



高温注意



特に小さなお子様には十分ご注意ください。お手入れは、本体が十分に冷めてから行ってください。

■本体は、水平かつ平らで安定した場所に設置してください。本体を傾けたり横倒しにした状態で使用しないでください。



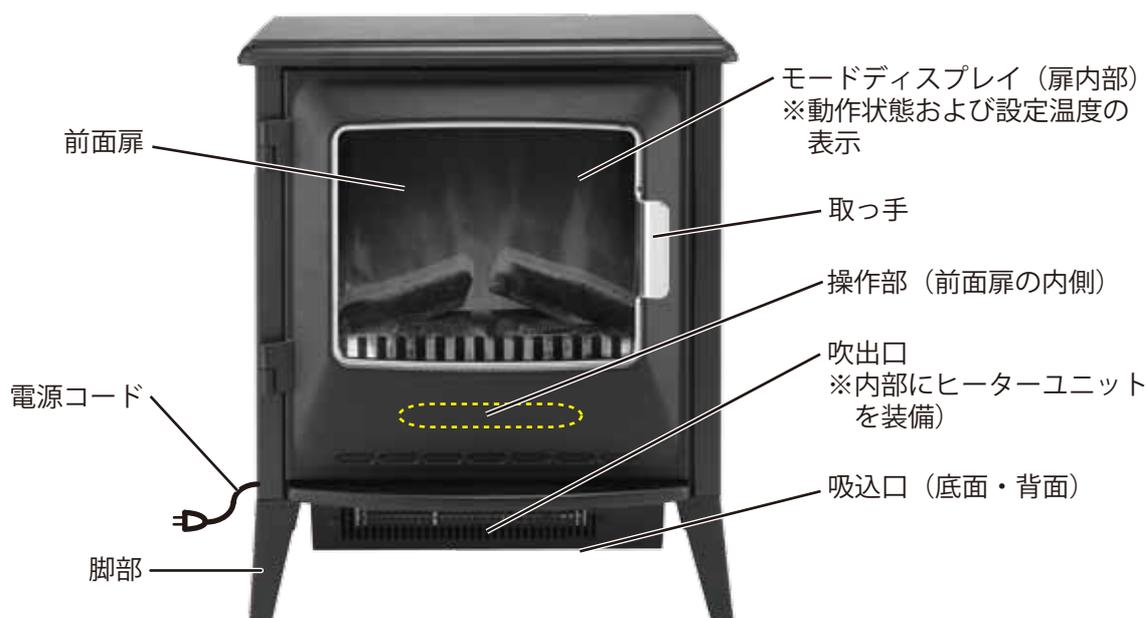
本体が倒れてけがをする恐れがあります。

ご使用の前に・・・知っておいていただきたいこと

■ 製品のご使用に際して、予めご承知おきいただきたいことをご説明いたします。

- ① ヒーターを初めてご使用になる時や、長期間使用せずにした後で再びご使用になる時、本体からにおいが出る場合があります。このにおいは、暖まった塗料やホコリ、湿気から出されるものであり、しばらくご使用になると自然に収まります。においが出た場合は、お部屋を十分に換気した上でヒーターをご使用ください。
- ② ヒーターを初めてご使用になる時、薄い白煙が出る場合があります。これは、部品に残存していた揮発成分が蒸発したり、ヒーター部などに付着した細かなほこりや湿気が加熱され舞い上がることにより生じますが、本体の故障ではありません。しばらくお使いいただくことで解消しますので、それまでお部屋を十分に換気した状態でご使用ください。
- ③ お部屋の暖まり具合は、お部屋の断熱状況や材質、窓の位置やサイズ、ヒーター本体の設置場所などによって変わって参ります。状況によってはお部屋が暖まりづらくなる場合がありますが、本体の故障ではありません。
- ④ 契約されている電力量や、ヒーターをお使いになるお部屋のブレーカー容量によっては、ヒーターの使用時にブレーカーが落ちる場合があります。その場合は、電力契約量や、ヒーターを設置するお部屋で使用する総電源量の見直しなどが必要となります。
- ⑤ ヒーターユニット（加熱部）正面の暖気吹出し口付近は、高温になります。特に、お子さまやお年寄りの方が触れたり、吹出し口の前で就寝したりすることの無いよう、ご注意ください。

各部の名称



同梱物

同梱物をご確認いただき、万一、不足や破損がある場合は、お手数ですがお問い合わせいただきました販売店までご連絡ください。

- 電気暖炉 ルシア スリー本体
- リモコン（動作確認用電池付き）
- 取扱説明書（本書）

設置の方法

設置の方法

- 平らで安定した場所に設置してください。
- 上方及び左右には十分なスペースを設けてください。
- 棚の下などのように奥まった場所には設置しないでください。
- 前面には大きなスペースを設けてください。



※前面のスペースは1,000mm以上

運転のしかた

運転前の準備

本体：電源コードを100Vコンセントに挿してください。
リモコン：リモコンの絶縁フィルムを抜いてください。



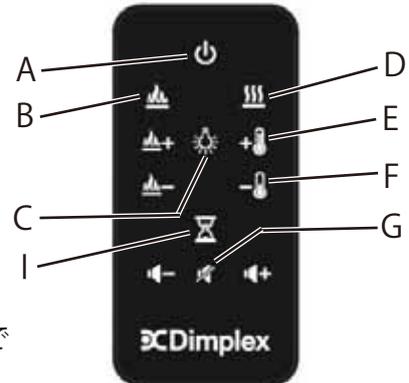
リモコンの絶縁フィルム

運転のしかた

■本体操作部のアイコン



■リモコンのアイコン



※リモコンは、本体から5m以内でご使用ください。
※操作を正しく認識させるために、ボタンは2秒間に1回程度でゆっくりと操作してください。

■各アイコンの機能

アイコン	機能	内容								
A	電源 入/切	運転を開始する際に押してください。運転中にこのボタンを押すと、スタンバイ状態となります。 運転を再開した時、本体はスタンバイ前の状態で運転を行います。 ※電源プラグを抜くなど電源が供給されない状態となると、工場出荷時の設定にリセットされます。								
B	炎効果 入/切	炎効果を開始する際に押してください。炎効果運転中にこのボタンを押すと、炎効果の運転を停止します。								
	炎効果 明るさ調整 (リモコンのみ)	炎効果の明るさを調整する際に押してください。 明るさはF1⇒F2⇒F3⇒F4⇒F5の5段階で調整できます。また、最も炎効果の明るさが明るいF5の次にもう一度、“+”ボタンを押すと、“P”がモードディスプレイ部に表示され、炎効果の明るさがF2～F5にて循環運転します。								
C	内部ライト 効果切替	押すたびに、内部ライト（薪を照らす照明）を入/切します。（内部ライトは、炎効果が入の時み動作します。）								
D	暖房運転切替	暖房運転を弱⇒強⇒送風⇒暖房停止の順で切り替えます。 炎効果運転中は、以下のような運転状態アイコンが5秒間表示されます。 ※暖房運転停止後は、ヒーター部の温度を下げるために5～10秒程度、自動的に送風運転を行ってからファンが停止します。								
		<table border="1"> <tr> <td>モードディスプレイの表示 (アイコンの色)</td> <td> (橙色) Lo</td> <td> (赤色) Hi</td> <td> (青色) cb</td> <td>-(表示なし)</td> </tr> <tr> <td>暖房運転状態</td> <td>暖房弱運転</td> <td>暖房強運転</td> <td>送風</td> <td>暖房運転停止</td> </tr> </table>	モードディスプレイの表示 (アイコンの色)	(橙色) Lo	(赤色) Hi	(青色) cb	-(表示なし)	暖房運転状態	暖房弱運転	暖房強運転
モードディスプレイの表示 (アイコンの色)	(橙色) Lo	(赤色) Hi	(青色) cb	-(表示なし)						
暖房運転状態	暖房弱運転	暖房強運転	送風	暖房運転停止						

運転のしかた

■各アイコンの機能(つづき)

	アイコン	機能	内容
E		室温設定調整	暖房運転中に、室温設定を調整する際に押してください。設定温度は18℃～30℃の範囲で1℃刻みで設定できます。室温が設定温度を上回ると、ファンヒーター機能は一時停止します。室温設定が30℃の状態でもう一度 "ボタンを押すと、"HH"がモードディスプレイに表示され、設定温度に関わらず常に暖房運転を行います。
F			
G		炎効果音入/切	炎効果音の入/切を行う際に押してください。効果音再生中にこのボタンを押すと、消音(ミュート)状態となります。
	 (リモコンのみ)	炎効果音音量調整	炎効果音の音量を調整する際に押してください。+を押すと音は大きくなり、-を押すと音は小さくなります。音量は1～6までの6段階で設定可能です。
	 (リモコンのみ)		
H	 (本体のみ)	炎効果音音量循環	ボタンを押すたびに、音量が一段階ずつ大きくなります。最大音量(6)に達すると、次は最小音量(1)に戻ります。
I	 (リモコンのみ)	オフタイマー運転	0.5時間～最大8時間のオフタイマーを設定することができます。オフタイマー時間は、リモコンのボタンを押す度に0.5時間刻みで長くなります。オフタイマーの残時間を確認するには、このボタンを1回押してください。

■その他の機能 ※以下の機能は、本体の操作部で設定してください。リモコンでは設定できません。

運転状態	アイコン	機能	内容
動作中	+ (同時長押し)	温度表示切替	「+」「-」両方の室温設定調整ボタンを、ピープ音が鳴るまで長押しします。温度表示の値が、摂氏(℃)もしくは華氏(°F)に切り替わります。(モードディスプレイには数値のみが表示されます。)
動作中	+ (同時長押し)	暖房運転切替機能停止 (本体およびリモコンによる操作不可)	暖房運転切替ボタンおよび室温設定調整「+」ボタンの両方を、同時に5秒間以上長押しします。本体操作部およびリモコンによる暖房運転の操作が行えなくなります。なお、炎効果は操作可能です。この状態では、暖房運転切替ボタンや室温設定調整ボタンを押すと、ディスプレイに「-」が表示されます。暖房運転を操作可能状態に戻すには、再び両ボタンを同時に長押しします。
動作中	+ (同時長押し)	暖房運転切替機能停止 (本体による操作不可、リモコンによる操作は可)	暖房運転切替ボタンおよび炎効果入/切ボタンの両方を、同時に5秒間以上長押しします。本体操作部による暖房運転の操作は行えなくなりますが、リモコンによる操作は可能です。また、炎効果も操作可能です。この状態では、本体の暖房運転切替ボタンや室温設定調整ボタンを押しても、ディスプレイに何も表示されません。暖房運転を操作可能状態に戻すには、再び両ボタンを同時に長押しします。

■においについて

- ①製品を初めてご使用になる場合や、長期間使用されていなかった場合、ホコリや湿気によるにおいが出ることがあります。このような時は、お部屋を十分に換気した上でご使用ください。通常は1日程度のご使用で解消しますが、万一数日経っても解消しない場合は、10ページに記載されております「お客様相ご談窓口」までご連絡ください。

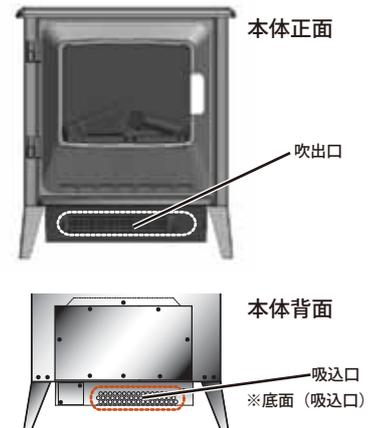
■長時間ご使用にならない時

- ①シーズンオフや旅行などで製品を長期間ご使用にならない場合は、電源プラグを抜いてください。トラッキング現象による発火、意図せぬ通電、落雷による故障などを防止することができます。
- ②乾燥した場所に保管し、製品内部にホコリが入らないようにしてください。

お手入れのしかた

安全で快適にご使用いただくために、定期的にお手入れをしてください。

- ① 柔らかな布に水を含ませ、硬く絞ってから拭いてください。汚れがとれないときには薄めた中性洗剤を使用してください。クレンザー・シンナー等は表面を傷つけますので使用しないでください。
- ② 操作部や内部には絶対に水がかからないようにご注意ください。電源コードに傷や過熱状態となる部分がないかを確認し、万一異常が見られる場合は、お客様相談窓口にご相談ください。特に、電源プラグの付け根および本体からの出口部は、しっかりと確認してください。
- ③ ヒーターをご使用になる期間では、2週間に1度程度、吸込口や吹出口のグリル部（右イラストを参照）のホコリを掃除機で吸い取って下さい。



保管のしかた

- ① 内部にホコリが入らないように、ポリ袋等のカバーをお使いください。
- ② ホコリの少ない乾燥した場所で保管してください。

故障診断

症状	点検・原因	処置
電源が入らない。	電源プラグが外れている。	正しく差しこむ。
	ブレーカーが落ちている。	原因を調べてから復旧させる。
擬似炎が暗い、小さい、点灯しない。	回路基板の故障の可能性あり。	販売店もしくはご相談窓口へご連絡ください。
操作部扉や扉内のスイッチ周辺が熱い。暖房運転が時々止まる。	吸込口がじゅうたん等で塞がれている。	通風をよくする。
	吹出口に物が置かれている。	物を移動させる。
	吸込口・吹出口に多量のホコリ等が付着している。	清掃する。
ヒーターを入れないのに本体が暖かい。	擬似炎用光源の熱で、内部温度が上がりますが、故障ではありません。	—
異音がする。	擬似炎メカのギアモーター音がしますが故障ではありません。 送風機の音がしますが故障ではありません。	通常より大きな音・異質な音がする場合には、点検を依頼する。
電源プラグが熱い。電源コードが熱い。電源コードを動かすと電源が切れる。	電源プラグの異常、電源コードの半断線等の可能性あり。	お客様ご相談窓口へお問い合わせください。
ヒーターに通電するとブレーカーが働く。	ブレーカー容量以上の機器が接続されている。	接続機器を減らす。
ヒーターが操作できない。ヒーターを操作しようとする、ディスプレイに「—」が表示される。もしくは、何も表示されない。	暖房運転切替機能が「停止」に設定されている。	取説7ページの「その他の機能」に記載された指示に従って、停止機能を解除する。
白煙が出る。	初めてお使いになる時、“製品組み付け時に残存していた揮発成分が加熱されて揮発する”あるいは“ヒーター部などに付着した細かなホコリや湿気が加熱されて舞う”場合があります。 このような時は、お部屋を十分に換気した上でご使用ください。	
においがする。	製品を初めてご使用になる場合や、長期間使用していなかった場合、ホコリや湿気によるにおいが出る場合があります。このようなときは、お部屋を十分に換気した上でご使用ください。1日程度のご使用で解消します。	

上記の内容を確認しても原因が不明な場合は、販売店様もしくはお客様ご相談窓口へお問い合わせください。電源コードが破損した場合は、お客様ご相談窓口にて修理をお申し付けください。お客様ご自身による修理は、発火や感電、負傷などの原因となり、大変危険です。

アフターサービス

1. 使用中に異常が生じた場合には、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店またはお客様相談窓口へご相談ください。
2. 保証期間内の修理については、保証書に基き、無料でおこないます。
3. 保証期間経過後の修理については、修理により機能が維持できる場合にはお客様の要望により有料で修理いたします。
4. この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
5. 販売店または弊社へご相談される場合には、下記の内容をご連絡ください。
 - ①製品名、品番
 - ②症状
 - ③お買上年月日
 - ④お客様名、ご住所、電話番号

お客様ご相談窓口



TEL 0120-583-570 FAX 0295-55-8523

株式会社 バーグマン [受付時間：平日9：00～17：00]

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

株式会社バーグマンは、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおりお取り扱いいたします。

- ①お客様の個人情報を、本商品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。なお、修理やその確認業務を協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
- ②お客様の個人情報を、適切に管理します。
- ③お客様の個人情報に関するお問合せは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

仕様

製品名	電気暖炉 LuciaIII 黒	電気暖炉 LuciaIII 白
型番	LUC III 12J	LUC III 12WJ
暖房目安	3畳(木造住宅)～8畳(コンクリート住宅)※	
電源	100V 50/60Hz	
消費電力	1200W(ヒーター1190W)	
外形寸法	幅510mm×高600mm×奥行340mm	
送風機	クロスフローファン	
安全装置	過昇温度防止装置 転倒時電源遮断スイッチ	

※暖房目安は、(社)日本電機工業会自主基準により算出しております。